

栃地在協第9号
令和7年9月18日

NPOとちぎケアマネジャー協会会長 様

栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会
会 長 浜 野 修

令和7年度ケアラー支援知識向上研修会（第2回）の開催について
時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
本会の事業推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。
さて、このたび栃木県からの業務委託を受け、標記研修会を別添開催要領のとおり開催
することといたしました。
つきましては、貴会会員への周知について、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。
また、受講申込みは、11月7日（金）までに、別紙様式により事務局あてにFAXで
お申し込みください。

〔事務局〕
栃木県社会福祉協議会 施設福祉課 薄井
〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6
TEL 028(622)0051／FAX 028(643)5338

令和7年度 第2回ケアラー支援知識向上研修会 開催要領

1 目的

地域包括支援センター等に現に勤務する職員を対象に、多様な世代のケアラーのニーズや他分野の関係機関と連携した支援のあり方等に係る知識及び技術の修得を通して、相談機能等の強化・充実を図ることを目的とする。

2 主催

栃木県

3 実施機関

栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会

4 受講対象者

- (1) 地域包括支援センター職員（社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師等）
- (2) 地域包括支援センターの一部業務を受託している在宅介護支援センターの職員
- (3) 市町職員
- (4) その他の介護支援専門員

5 開催日時 ※2日間の受講を原則とします。

【第1日目】令和7年11月17日（月） 9：50～16：00（受付9：30）

【第2日目】令和7年11月18日（火）10：00～16：10（受付9：30）

6 会場

とちぎ青少年センター（アミークス）2F 第1・2研修室〔宇都宮市駒生1-1-6〕

7 定員

50名

8 受講料

無 料

9 プログラム

別添のとおり

10 受講申込み

別紙様式により、11月7日（金）までに栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局あてFAXでお申込みください。

11 その他

- (1) 昼食については、各自で御用意ください。お弁当の斡旋は致しません。
- (2) 申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的のみに利用します。
※研修会資料（受講者名簿）に所属名・職種・氏名を掲載します。
- (3) 1日目の研修で、スマートフォンを使用した演習（Wi-Fi を利用し栃木県HPにアクセス・閲覧する等）を予定しています。

12 お申込み・お問合せ先

栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局

栃木県社会福祉協議会 地域福祉部施設福祉課内〔担当：薄井〕

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6

TEL 028（622）0051 ／ FAX 028（643）5338

令和7年度 栃木県での多様なケアラーへの支援を推進するための実践研修会 プログラム
(ケアラー支援知識向上研修会)

【第2回】令和7年11月17日(月)・18日(火) とちぎ青少年センター(アミークス)／第1・2研修室

日 程	時 間		内 容	講 師
第1日目	9:30 ～9:50	(20分)	受 付	
11/17 (月)	9:50 ～10:00	(10分)	開講挨拶	・栃木県高齢対策課 ・栃木県地域包括・在宅 介護支援センター協議会
	10:00 ～12:00	120分	I 講義と演習 「ケアラー支援の現状と課題」 ➤国や他県の動向を知るとともに、栃木県での取組状況(ケアラー支援条例、ケアラー支援の手引きなどを含む)や調査結果を確認するとともに、多様なケアラーへの対応の現状と課題を考えます。	ルーテル学院大学 総合人間学部 人間福祉心理学科 教授 山口 麻衣 氏
	12:00 ～13:00	(60分)	昼食・休憩	
	13:00 ～16:00	180分	II 講義と演習 「ケアラーへの認知度を高め、ケアラー本人への支援を実践するには」 ※日光市／ケアラズカフェ「ほれすと」の取り組みについて 〔報告者〕日光市社協地域福祉課 主査 松田 大樹 氏 ケアラズカフェ「ほれすと」 神山 寛子 氏 野原 美和子 氏 ➤ケアラー手帳、ケアラーアセスメントシートなどのツールを活用したケアラー支援実践方法について学びます。 ➤ケアラズカフェなどボランティアなネットワークの理解を深めます。	
	16:00		第1日目終了	
第2日目	9:30 ～10:00	(30分)	受 付	
11/18 (火)	10:00 ～12:00	120分	III 講義と演習 「ケアラーを孤立させないための支援とは」 ➤ケアラーによる高齢者虐待を防ぐための対応やワーキングケアラーへの支援など、より具体的に支援困難な場合の対応について事例なども含めて学びます。	ルーテル学院大学 総合人間学部 人間福祉心理学科 教授 山口 麻衣 氏
	12:00 ～13:00	(60分)	昼食・休憩	
	13:00 ～15:40	160分	IV 講義と演習 「ケアラーを地域や職場と連携して支えるには」 ➤ケアラー支援における地域や職場での多様な連携について理解を深めます。また、担当地域で今後どうケアラー支援を展開できるのか話し合います。	
	15:40 ～16:10	30分	講話・研修の振り返り 閉講式	栃木県地域包括・在宅 介護支援センター協議会

* 研修内容は変更になることがありますので、あらかじめ御了承願います。

栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局 薄井 あて ※添書不要

FAX 028 (643) 5338

令和7年度 ケアラー支援知識向上研修会（第2回） 受講申込書

職 種	ふ り が な 氏 名	備 考

上記のとおり申込みます。

令和 7 年 月 日

所属名 _____

電話番号 _____

FAX番号 _____

* 11月7日（金）までに事務局あてFAXでお申し込みください。